

## やまがた自慢

## 「柏倉陣屋と田内与七郎」



江戸時代、山形藩では多くの大名家が目まぐるしく代わりました。その中で、1700年から山形藩主を務めたのが堀田家です。石高は10万石で、堀田正虎、正春、正亮の三代にわたり、その後1746年に下総佐倉藩（現在の千葉県佐倉市）10万石に転封となりました。

その際、現在の西山形地区、大曾根地区、南山形地区など、四万石にわたる広大な土地を山形分領（飛び地）として領し、拠点となる役所「柏倉陣屋」が設けられ、明治の廃藩置県まで続いたことはご存じでしょうか。

陣屋には代官が任命されるのですが、その中で田内与七郎成伸（1787～1862年）という人物が代官に就任以来、さまざまな改革を行いました。公平な税制の実現によって生産性を高めるとともに、水害に際しては領民の力を結集して復旧にあたり、飢饉に際しても適切な対処で餓死者を出さなかったといわれています。また、陶磁器の生産を振興し、収入増に努めるなど、多くの事績を残しました。

今も地域ではその善政が語り継がれています。今、柏倉陣屋の面影を残すものとして、柏倉陣屋の守護神とされた堀田永久稻荷神社があります。その境内には「堀田氏功德碑」が建っており、その中でも田内与七郎のことが書かれています。地域の偉人の足跡をたどってみてはいかがでしょうか。



山形市長 佐藤孝弘

## 文化創造都市やまがた 便利

問 文化創造都市課 ☎内線799

## ユネスコ創造都市間の交流

ユネスコ創造都市ネットワークに映画分野で加盟している山形市は、同ネットワークに加盟する国内外の都市と交流を深め、連携を図ることで文化創造都市としての発展につなげています。

本年度は、釜山（韓国）で開催された各国の映画分野加盟都市が集まるサブネットワーク会議で山形市の取り組みを紹介したほか、ネットワークに加盟している国内11都市が集まる会議を市内で開催し、意見交換を行いました。また、国内外の加盟都市が行う事業に参画し、文化創造都市としての認知度を高めるとともに、他都市の事例を参考にして市内における創造的活動を促進しています。

今後も、ユネスコ創造都市ネットワークを積極的に生かして、文化創造都市の取り組みを進めていきます。



今回のキーワード Vol.10 「文化創造都市」にまつわる用語をシリーズで解説!

## 「サブネットワーク会議」

ユネスコ創造都市ネットワークには8つの創造的分野（令和7（2025）年新規加盟から「建築」分野が追加）があり、分野ごとに加盟都市が集い、交流を通じた相互発展を図るため、毎年、会議が開催されています。山形市が加盟する映画分野には、釜山の他にも、カンヌ（フランス）やムンバイ（インド）などの映画文化が盛んな30都市が加盟しています。



## 地産地消情報コーナー

## “ウルイ”

早春を告げる山菜の「ウルイ」。シャキシャキとした歯触りと、軽いぬめりが特徴で、おひたしや汁物、炒め物などにして食べられます。クセがなく、あく抜きも必要ないため、手軽に調理できる食材です。



## ☆ウルイのかき玉汁☆

## 材料（5～6人分）

- ・ウルイ ……………6本
- ・卵 ……………2個
- ・みそ ……………大3
- ・水 ……………800cc
- ・だし ……………適量

## 作り方

- ① ウルイはさっとゆでて1cmくらいに切る。
- ② 鍋に水を入れて火にかけ、沸騰したらみそを溶き、だしを入れる。
- ③ ボウルに卵を割りほぐし、ウルイを混ぜる。
- ④ ②に③を入れ、火を止めて1分置く。

問 農政課内市食育・地産地消推進協議会

☎内線435

